

令和7年度海外・国内友好都市等との交流事業実績報告

No.	友好都市名	交流分野	日程	事業名	事業概要	対象者及び参加者人数等	担当課名
1	軍浦市	文化	令和7年4月18日(金)～20日(日)	軍浦ツツジまつり代表訪問団派遣事業	軍浦市で開催された軍浦ツツジまつりに職員を派遣し、開会式等への参加や市内施設視察を通じて、より一層の交流促進を図った。	特別職市職員2人	企画政策課
2	横手市	その他	令和7年4月22日(火)～23日(水)	横手市行政視察訪問団受入事業	横手市の行政視察訪問団を受入れ、市長表敬訪問及び横手市増田まんが美術館厚木出張所等の調整を行った。	横手市職員3人	企画政策課
3	揚州市	文化	令和7年5月30日(金)	揚州市囲碁交流訪問団受入事業	揚州市囲碁協会を受入れ、厚木市囲碁連盟との交流を実施した。	揚州市囲碁協会3人	企画政策課
4	糸満市	教育	令和7年7月3日(木)～4日(金)	糸満市平和学習(語り部)訪問団受入事業	戦争体験を若い世代に伝える活動をされている語り部の方による平和講和を市立小・中学校で実施し、本市の子どもたちへ戦争の悲惨さを伝えるとともに、糸満市の文化を学んだ。	語り部1人 市立小・中学校2校 合計214人	企画政策課
5	糸満市	文化	令和7年7月19日(土)～9月7日(日)	令和7年度特別展いとまんの文化と自然	あつぎ郷土博物館において、糸満市の特別展示を実施し、市民へ糸満市の歴史、文化の一端を展示、紹介、解説することで相互理解を深めた。	来場者5,116人	文化魅力創造課
6	網走市	教育	令和7年7月28日(月)～31日(木)	あばしり青少年自然文化体験研修	本市の小学校6年生が、夏休みを利用して網走市を訪問し、自然体験学習や文化施設の見学を行った。また、網走市のこどもたちとの相互交流や集団活動を通し、協調性及び自主性を養うことで、心身の健やかな成長を図った。	市内在住の小学6年生30人 ジュニアリーダー6人 育成者7人	青少年課
7	揚州市 軍浦市 網走市 糸満市	文化	令和7年8月1日(金)～3日(日)	あつぎ鮎まつり訪問団受入事業	友好都市から鮎まつり訪問団を本市に迎え、鮎まつりパレードへの参加、市内施設視察等を通じて本市の文化を知ってもらうとともに、より一層の交流促進を図った。	揚州市6人 軍浦市7人 網走市2人 糸満市1人	企画政策課

8	網走市 糸満市	教育	令和7年8月5日(火)～8日(金)	糸満市中学生平和学習訪問団派遣事業	市内在住の中学生を対象とした糸満市への平和学習訪問団派遣を実施し、平和学習や文化体験を行うとともに、現地の中学生及び網走市の中学生との交流を通じて、3市間の友好を更に深めることができた。	公募による市内在住の中学生6人 市職員2人	企画政策課
9	ニュージーランド	教育	令和7年8月5日(火)～16日(土)	グローバル教育交流事業	市立中学校の生徒を対象としたニュージーランドへの体験留学を実施し、グローバルな視野を育むとともに、持続可能な社会の担い手となる次世代のリーダーの育成につなげることができた。	公募による市立中学校の生徒9人 市職員2人	教育指導課
10	横手市	文化	令和7年8月15日(金)～17日(日)	横手の送り盆まつり代表訪問団派遣	横手の送り盆まつりへ代表訪問団を派遣し、まつりへの参加を通して横手市の文化を知るとともに、両市の交流促進を図った。	友好交流委員1人 市職員2人	企画政策課
11	揚州市	スポーツ	令和7年9月1日(月)～7日(日)	揚州市青少年サッカースポーツ交流訪問団派遣事業	揚州市で開催された2025年大運河都市(揚州)サッカーエリート招待大会及び第一回揚州国際友好都市サッカー交流大会へ市内高校生を派遣し、友好関係とスポーツ界の相互交流の発展を促進し、青少年の友好交流の輪を大きく広げることができた。	市内高校生21人 教員2人 市職員1人	企画政策課
12	網走市	経済	令和7年9月5日(金)～7日(日)	あばしり七福神まつり経済交流訪問団派遣事業	網走市で開催されたあばしり七福神まつりへ参加し、厚木のホルモンや地ビール等の特産品を販売するとともに、観光パンフレットを配布するなど、厚木市のPRを行った。また経済団体等との意見交換を実施した。	厚木市観光協会職員1人 市職員2人	企画政策課 商業観光課
13	横手市	経済	令和7年9月5日(金)～7日(日)	全力！横手まつり経済交流訪問団派遣事業	横手市で開催された全力！横手まつりへ参加し、厚木のホルモンを販売するとともに、観光パンフレットを配布するなど、厚木市のPRを行った。	厚木市観光協会職員1人 市職員2人	企画政策課 商業観光課
14	ニュージーランド	文化	令和7年9月20日(土)	学級講座 ニュージーランド料理教室	ニュージーランドの家庭料理の一つ「ベーコンエッグパイ」とサラダを作り、ニュージーランドについて、学ぶことができた。	市内在住の小中学生及び保護者4人	小鮎公民館

15	網走市	スポーツ	令和7年9月27日(土)～28日(日)	オホーツク網走マラソン2025選手派遣事業	網走市で開催されたマラソン大会に厚木市選手団を派遣し、スポーツを通じて交流を深めた。	監督1人 選手2人 市職員1人	スポーツ魅力創造課
16	横手市	その他	令和7年10月4日(土)～5日(日)	横手市制施行20周年記念訪問団派遣事業	横手市制施行20周年記念式典へ訪問団を派遣し、式典への参加、市内施設の視察等を通して交流を図った。	特別職市職員1人	企画政策課
17	横手市	スポーツ	令和7年10月25日(土)～26日(日)	2025あつぎマラソン選手受入事業	本市で開催するマラソン大会に横手市選手団を受入れ、スポーツを通じて交流を深めた。	監督1人 選手2人 横手市職員1人	スポーツ魅力創造課
18	横手市 網走市	経済	令和7年11月7日(金)～9日(日)	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸あつぎ愛・物産フェア出展受入事業	厚木市制70周年記念にぎわい爆発あつぎ国際大道芸2025においてあつぎ愛・物産フェアの物産ブースへ出店し、横手市、網走市の名産品等の販売を通じて交流を図った。	横手市職員等4人 網走市職員2人 来場者30,000人	企画政策課 商業観光課
19	横手市	文化	令和7年11月15日(土)～30日(日)	厚木市制70周年・横手市友好都市締結40周年記念事業「横手市増田まんが美術館厚木出張所」	厚木市制70周年と横手市友好都市締結40周年を記念し、「横手市増田まんが美術館厚木出張所」を開催した。期間中、多くの方が来場し、日本が誇る漫画文化や横手市のPRを行った。	来場者2,423人	企画政策課
20	横手市 網走市 糸満市	経済	令和7年11月16日(日)	厚木市民朝市「朝市開設記念フェア」	横手市、網走市、糸満市の特産品を取り寄せ、朝市で販売し、友好都市のPRを行った。	来場者700人	農業政策課
21	台湾	教育	令和7年12月17日(水)、 令和8年3月17日(火)	グローバル教育交流事業	森の里小学校6年及び小鮎中学校2年において台湾の学校とのオンライン交流を実施し、国際理解の促進を図った。	森の里小学校6年生30人 小鮎中学校2年生95人	教育指導課
22	網走市	教育	令和8年1月20日(火)	オンライン交流「網走となかよし」	網走市立南小学校4年生の総合的学習において、網走市の友好都市のを知る授業として厚木市の友好担当職員とオンライン交流を実施し、友好交流の促進を図った。	網走市立南小学校4年39人	企画政策課
23	軍浦市 網走市 横手市 糸満市	教育	令和8年2月7日(土)～9日(月)	令和7年度こどもアート展	厚木市の子どもたちが制作した作品を展示し、表彰することにより、子どもたちに創造と鑑賞の喜びを広めた。また、友好都市の子どもたちの作品を併せて展示することにより、芸術を通じて交流を図った。	市内在住・在学の小・中 学生270人 友好都市の小・中学生49人	教育指導課

24	網走市	文化	令和8年2月6日(金)～8日(日)	あばしりオホーツク流水まつり代表訪問団派遣事業	あばしりオホーツク流水まつりへ代表訪問団を派遣し、開会式での本市のPRや市内施設の見学を通じて、両市の交流促進を図った。	特別職 市職員2人	企画政策課
25	横手市	文化	令和8年2月14日(土)～16日(月)	横手の雪まつり市民訪問団派遣事業	横手の雪まつりの開催に併せて公募した市民訪問団を派遣し、伝統行事のかまくら、梵天コンクールへの参加などを通して横手市の文化を知るとともに、両市の交流促進を図った。	特別職 友好交流委員1人 公募市民10人 市職員3人	企画政策課
26	網走市	経済	令和8年2月20日(金)～22日(日)	糸満市産業まつり経済交流訪問団派遣事業	糸満市で開催された糸満市産業まつりへ参加し、厚木の鮎の塩焼きを販売するとともに、観光パンフレットを配布するなど、厚木市のPRを行った。また経済団体等との意見交換を実施した。	特別職 厚木市観光協会職員1人 観光事業者2人 市職員3人	企画政策課 商業観光課
27	横手市	教育	令和8年2月21日(土)～23日(月)	よこて青少年自然文化体験研修	横手市を訪問し、両市のこどもたち及び育成者の交流を深め、市内では普段体験することができない雪遊びやよこて焼きそばづくり体験、増田まんが美術館を見学することを通じて、横手市の伝統や文化を学ぶことができた。	子ども会会員5・6年生25人 ジュニアリーダー5人 育成者6人	青少年課
28	ニュージーランド	教育	令和8年3月12日(木)～26日(木)	FLY TO NZ Project 2026	東京2020大会のレガシープロジェクトとして交流を続けているニュージーランドへ、本市在住の学の高校生を派遣し、留学プログラムを実施した。	公募による高校生5人 市職員2人	企画政策課
29	軍浦市	教育	通年	保育園等オンライン交流	市内保育園と軍浦市の保育園をオンラインで繋ぎ、簡単な韓国語での自己紹介や合唱などを通じて国際理解を深めた。	市内保育園等3回	企画政策課
30	ニュージーランド	教育	通年	保育園等オンライン交流	市内保育園とニュージーランドの保育園をオンラインで繋ぎ、簡単な英語での自己紹介や合唱などを通じて国際理解を深めた。	市内保育園等6回	企画政策課